5　道徳教育全体計画

【北海道教育推進計画】
○豊かな感性を育む教育と道徳教育の充実
○体験的な活動の充実
○生徒指導・教育相談の充実
○人権教育・男女平等教育の充実

【学校の教育目標】

確かな学力を培い、自主的で心豊かなたくましい生徒を育成する

【関係法令等】
○日本国憲法
○教育基本法
○学校教育法
○学習指導要領及び学習指導要領解説（文部科学省）
○高等学校教育課程編成・実施の手引き

【保護者・地域の要望】
○卒業後、社会人として自立できる力をつける
○基礎学力の定着
○進路実現

【道徳教育の重点目標】
⑴自立の精神を養うとともに、公共の精神を尊ぶ生徒を育成する。
⑵他者と協調し、社会生活を送ることができる生徒を育成する。
⑶地域産業・文化への関心と理解を深め、郷土を愛し、環境保全に貢献する生徒を育成する。

【生徒の実態】
○明るく素直である。
○勤労観がある。
○自己の将来について意識が希薄である。
○言動が粗雑で協調性に欠ける

【教科・科目】

各教科・科目の目標を達成していく学習活動の中で道徳的習慣を定着させる。

［国語科］
小説教材の読解の深化を図る中で言語感覚を磨き、道徳的心情を養っていく。

［地歴・公民科］
各科目を通して、社会の一員として生きていくために、どのような考え方が大切なのかを意識化させていく。

［数学科］
数学的な見方・考え方を身につけることで、物事の合理性、妥当性、善し悪し等の判断力を養っていく。

［理科］
自然の事物・現象の学習を通して、生命の尊重や自然環境に対する意識を高めることにより、道徳的判断力を育成する。

［保健体育科］
○体育
役割を積極的に引き受け自己責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとすること。
ルールやマナーを大切にしようとすること。
フェアプレイの精神や能力の限界に挑戦するスポーツの文化的価値を学ぶこと。
スポーツの振興は、様々な施策や組織、人々の支援や参画によって支えられていること。
スポーツ行動は、持続可能な社会の実現に寄与する責任あるということ。
相手を尊重し、礼法などの伝統的な行動の仕方を大切にしようとすること。
○保健
責任や涵養することや異性を尊重する態度が必要であるということ。（性教育講話、デートＤＶ教育）

［芸術科］
グループワーク・合唱を通して、個々の役割・責任・協力を自覚させ、他者と協調する力を育成する。
作品の完成度を高めることにより、困難に少しでも立ち向かう姿勢をその場その場で教え諭すことを心がける。

［英語科］
英語を通して、様々な国の文化を理解し、国際的な感覚を身につけるとともに日本人としての自覚を持つ。

［家庭科］
家庭科を通して生命の尊さや家族の関わりについて学ぶ。自立について考え、マナーや社会との関わりについて学ぶ。

［情報科］
情報についての正しい知識を学習しながら、情報社会でのルールやモラル・マナーを身につける。

［商業科］
商業の各科目についての、基礎的・基本的な知識と技術を習得し、積極的・意欲的にねばり強く取り組む姿勢と、ビジネス活動におけるモラルやマナーを養う。

【特別活動】

⑴ホームルーム活動
定期的に身近な社会問題を取り上げ、社会の構成員としてとしての自覚を高める。
・携帯端末の利用、交通ルールについて
・いじめのない集団づくり

⑵生徒会活動
協力して諸問題を解決していく中で、望ましい人間関係を形成する力を養う。
対面式、新入生歓迎会、生徒総会、学校祭、認証式、委員会、壮行式、球技大会

⑶学校行事
円滑な学校生活を送ることにより、集団への所属感や連帯感を深めていく。
入学式、始業式、着任式、見学旅行、薬物乱用防止教室、防犯教室、交通安全教室、スマホ安全教室、交通安全街頭指導、校内レク、地域清掃、終業式、離任式、卒業証書授与式、全校集会

【その他】
・逆サマータイム
・朝学習

【総合的な探究の時間】

⑴社会の変化の中で自ら課題を発見・解決していく能力を育成する。
⑵主体的に自己の進路を選択決定できる能力を育成する。
⑶社会人・職業人として自立していく能力を育成する。

〔１学年〕
探究ガイダンス、探究講演会、探究課題設定、進路ガイダンス、探究活動、キャリア学習、職業講話、企業学校見学、探究活動発表会、漁業体験プログラム、進路活動報告会を聞く、職業レディネステスト、インターンシップ準備

〔２学年〕
適性検査、探究ガイダンス、探究講演会、探究課題設定、探究活動、漁業体験プログラム、インターンシップ、キャリア学習、探究活動発表会、面接学習、進路活動報告会を聞く

〔３学年〕
適性検査、進路ガイダンス、探究ガイダンス、探究講演会、探究課題設定、探究活動、漁業体験プログラム、キャリア学習、キャリアツアー、探究活動発表会、進路活動報告会